新しい価値の創造を通じて、
豊かな社会づくりに貢献します。

2016 CSR報告書 カンボウプラス

CSR：Corporate Social Responsibility

KANBO PRAS

企業理念

カンボウプラスは
新しい価値の創造を通じて
豊かな社会づくりに貢献します。

CSR基本方針

カンボウプラスは「社会との共生」、「お客様との共生」、「従業員との共生」を目指し、メーカーの責務として、環境に配慮し、お客様のニーズに応えた安全で高品質な製品の提供を通じて社会に貢献します。

CONTENTS

トップメッセージ	2
社会とのかかわり	3
環境とのかかわり	6
その他のかかわり	9
ＣＳＲ自己評価	裏表紙

カンボウプラスの概要

代　表　者	代表取締役社長　太田克則
設　　立	1939年3月24日
資　本　金	10億2,030万円
決　算　月	3月
従　業　員	170人
主要事業	1. ファイバー（繊維）とプラスチック（樹脂）の複合化による キャンバスの製造と販売 2. キャンバスをデザイン・設計・縫製した商品の販売 3. 一級建築士事務所　建築物・工作物の設計・施工
事　業　所	本社、東京支店、福井工場
外部認証	福井工場　ISO9001、ISO14001

お客様からのご要望を形にし、提供しつづけることを通じて、社会から信頼され、愛される企業を目指します。

≪産業資材製造・販売会社としての役割≫

2016年４月に発生しました熊本地震で失われた尊い命に深く哀悼の意を捧げますと共に、被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。

近年、異常気象とも言える集中豪雨による被害が頻発しており、自然災害である地震と相まって、防災に関する報道も多くなってまいりました。当社で製造する産業資材用途の素材を使用した防災関連商品も、微力ながら社会に貢献できるようになり、今後もお客様のご要望に応えるものづくりに努力してまいります。

≪産業資材と環境とのかかわり≫

当社は東日本大震災後、放射能汚染土壌処理用のコンテナバッグを福島に提供し、耐候性の良いコンテナバッグとして使用していただいております。

また当社のシートは、港や工業地帯の海の汚れを防ぐため、オイルフェンスとしても古くから使用されております。簡易折り畳み水槽（商品名アクアマイスター）は災害時の水の確保、お風呂、子供のプール等いろいろな用途に使用可能となっております。最近では変則型の汚水分離層としての用途にも使用され、お客様に喜ばれております。

そのほかにも、建設現場の騒音防止・土木関連現場での強化材・防草シートの一部・床下浸水防止用のパネル型止水シート・災害時の緊急用ターポリン救護担架等いろいろな場面での活用が行われており、お客様のご要望に添ったものづくりにかかわっております。新たなご要望が新たな商品を生み出していますので、お気軽に声をお掛けくだされば幸いです。

≪変化に対する柔軟な対応を≫

当社は時代ごとに変化するお客様のご要望と真摯に向き合い、ひとつひとつ解決策を見いだすことで、77年の歴史を刻んでまいりました。今、不確実な時代という表現で、先行きが見通せない時代に入っております。さまざまな社会の課題とビジネス上の課題が、ますます複雑に絡み合う状況下にあっても、真摯に向き合う姿勢が変わることはありません。

不確実な時代だからこそ、お客様の変化にも柔軟に対応し、解決策を提供することが、当社の役割と信じております。これからもステークホルダーの皆様に信頼していただけるように努力してまいります。

当社の『2016CSR報告書』をご覧いただきありがとうございます。

お手数ですが、皆様の忌憚のないご意見をいただければ幸いです。

代表取締役社長　太田克則

当社商品のご紹介

地震やゲリラ豪雨など、いつ災害に遭うか分からない昨今、事前に備えることで少しでも被害を低減できる可能性があります。カンボウプラスはシート素材の製造だけでなく、それらを組み合わせた防災関連商品も多数取り扱っていますので、その一部をこちらにご紹介いたします。

簡易折り畳み水槽『アクアマイスター®』

YouTube
カンタン使い方動画 配信中！
アクアマイスター 検索

防災・災害時の貯水に最適！

- **抜群の施工性**
  一体式なので工具は不要！
  どなたでも約30秒で設置可能。
- **抜群の省スペース性**
  運搬や保管時のスペースも気になりません。
- **抜群の耐久性**
  肉厚の生地を使用。
  過酷な状況でも漏れにくい構造になっています。
  現地補修も可能。

パネル型止水シート『パネテクター』

PANETECTOR®

突然のゲリラ豪雨から大切な家屋を守るパネル型止水シート

- **ビルや店舗の入り口に広げて置くだけ**
  どなたでも簡単に、スピーディーに、浸水する雨水を止水することができます。
- **軽量かつ丈夫な素材を使用しており、どなたでも設置可能**
- **間口に合わせて選べる2サイズ**

折り畳みできるパネル式で、収納も簡単でコンパクト。保管場所を選びません。

間　口	3m	5m
高　さ	50㎝	50㎝
重　量	10kg	14kg
梱包サイズ	45×60×26㎝	45×60×38㎝

ウェイトに最適な
小型耐候性土のう袋
KNT900S
サイズ：480×620㎜
しぼりロープ付き

ターポリン救護担架

軽量で丈夫なターポリン（防水布）製救護担架。
災害時の傷病者の運搬に貢献します。
既存の壁掛け等に掛けて保管でき、収納時に大きな場所をとりません。

製品寸法　60X200㎝
収納時寸法　33X40X9㎝

パナソニックLED

当社はパナソニックの商品を取り扱っています。
設置例のような既設の配線を生かした省電力・長寿命の高天井用LEDも取り扱っています。

設置例

品質について

①品質方針

福井工場は、全員の責任と役割を明確にし、お客様の満足度向上に努める。
福井工場は、法令を遵守し、社会的規範となる。
福井工場は、設定した品質目標を達成させ、かつ継続的に改善する。
福井工場は、品質マネジメントシステムの有効性を定期的に見直す。

改定：2013年12月1日

②苦情発生状況

苦情発生件数は2012年度より増加の傾向に転じています。

お客様の指摘事項の再発防止のためには、配合や工程設計そのものを見直す必要のある案件も増えています。製品の不安定な品質項目を早期に発見し、改善することで苦情発生件数の増加傾向に歯止めをかけていきます。

2015年度は不良品の流出防止のため、最終検査工程への自動欠点検出システムを増設しました。既に設置済みの検査システムとあわせて活用することで品位検査の精度を高めていく計画です。

苦情発生件数推移

（注）2006年度を100とした場合の指数表示となっています。

③不良品発生状況

2015年度は不良品発生件数、不良品発生率とも前年度よりも悪化する結果となっています。

2013年度から3年連続で悪化しており、多方面のお客様にご迷惑とご心配をおかけしました。

生産設備に起因する不良については、すでに設備改造・更新を進めてきており、それ以外についても真の原因を確実に見極め、早急な改善を実施します。

④小集団活動

福井工場では、現場力向上のため小集団活動の活性化に取り組んでいます。

2015年度も定期的な集合ミーティングを実施し、10の改善チームが15件のテーマを完了させました。

テーマの内容は品質不良の改善や段取時間の短縮、3Sの推進など、各チームによってさまざまな内容となっています。

多くのチームでよい成果が得られており、今後も継続実施していく計画です。

環境方針

当社は、地球環境と自然保全に努め、より安全な製品を提供し続けて『環境のカンボウ』を目指します。

『環境基本方針』
当社は産業資材、工業資材、生活資材及びその他の樹脂加工繊維製品の生産を中心とした企業活動において、環境負荷の低減を目指し、以下の方針に則って行動します。

1　当社は、地域社会と協調し、対話を大切にし、環境管理活動を通じて社会に貢献します。
2　当社の事業活動において、省資源、廃棄物の削減、環境負荷物質の管理を行い、汚染の予防を含めた、より良い環境の維持、向上に取り組みます。
3　定期的な内部環境監査の実施により、環境管理活動の実施状況と結果を確認し、環境マネジメントシステムの継続的な改善に努めます。
4　当社の事業活動に関係する環境関連法規制及びその他の要求事項を遵守します。
5　当社の事業活動にかかわる環境側面について、環境目的及び目標を設定します。また、環境目的及び目標は、環境方針と共に、年一回見直しを行います。
6　環境方針は、環境方針書として文書化し、環境マネジメントシステムにより実行、維持します。
7　環境方針は、全従業員に周知認識し、方針に則って行動するように、全従業員に対する教育、訓練を実施します。

本環境方針は、社外からの要求、その他必要に応じて公表します。

改定　2008年4月1日

事業活動における環境負荷（福井工場）

INPUT

水資源	378千t
エネルギー	3,665kl
薬品・着色剤	6,071t
フィルム類	2,191km
基布類	20,908千㎡

事業活動

生産数量
20,456千㎡

OUTPUT

廃棄物のリサイクル量	575t
廃棄物のリユース量	27t
最終処分廃棄物量	838t
CO_2排出量	8,562t

地球温暖化防止への取り組み

当社ではJR便使用によるモーダルシフトにてCO_2排出量の削減を積極的に進めています。

2015年度は九州、四国方面へのモーダルシフトが増え、前年度実績の2倍となる357トンのCO_2を削減することができました。

これはお客様のご協力がなければ達成できなかった数字であり、大変感謝しています。

エネルギー消費量とCO2排出量

2015年度の生産量あたりのエネルギー消費量・CO2排出量は、前年度より2%程度増加する結果でした（各指標は各年度別の実数を生産数量（千㎡）あたりに換算した値（原単位）です）。

工程削減や照明のLED化は順次進めていますが、蒸気使用設備の不具合により、重油の消費量が増加したことが影響しています。

省エネ設備の導入、蒸気使用設備の管理徹底などを推進し、削減に向けた取り組みを強化します。

エネルギー消費量原単位推移

CO2排出量原単位推移

廃棄物削減への取り組み

2015年度の最終処分廃棄物量は、2003年度比で33%の削減でした。ここ数年増加傾向にあり、2015年度はリサイクル・リユース量が大きく落ち込みました。繊維と樹脂の複合品のリサイクルは難しいといわれていますが、新たなリサイクル・リユースの検討を進めていきます。

最終処分廃棄物量推移

リサイクル・リユース量推移

有害物質の管理

2015年度は有機溶剤中毒予防対象物質を扱う主要な作業場、並びにSDS開示義務のある粉体物質を扱う作業場の予備的なリスクアセスメントを実施しました。ここではコントロールバンディング法を用いましたが、実施してわかったことは定性的な評価であり曖昧な結果しか得られず、是正措置の必要性を検討するには不十分ではないかということでした。

2016年度は、定量的な作業環境測定結果や他の手法も組み合わせてリスクの見積もり、より具体的な是正措置につなげています。

また高濃度PCB（ポリ塩化ビフェニル）絶縁油入りコンデンサは2012年度に処分を完了していますが、低濃度スラッジについても早急に適正処分する計画です。

PRTR法への対応

PRTR法対象物質の原単位での取扱量は３年連続で増加する結果となりました。

排気処理設備の維持により排出量は前年と同レベルに抑えられているものの、移動量は増加する結果となりました。

取扱量を減らすためにも環境にやさしい製品を増やしていく必要があり、その製品開発に注力していきます。

PRTR法対象物質取扱量推移

PRTR法対象物質排出量推移

PRTR法対象物質移動量推移

環境負荷低減製品開発への取り組み

ヨーロッパにおけるＲＥＡＣＨや玩具安全基準など、塩ビに含まれるフタル酸系可塑剤への制限が広がっています。このような社会の流れに対応できるよう、環境負荷に配慮した製品開発を進めています。

グリーン推進活動

カンボウプラスは2008年度より地域の美化運動として月１回、各事業所周辺の清掃活動を実施しています。2015年度の活動参加者は延べ170人でした。

本社では、2015大阪マラソンの清掃ボランティア活動として大阪市が主催している「大阪マラソン"クリーンＵＰ"作戦」などに参加しました。

福井工場では、清掃活動状況を福井県の「クリーンアップふくい」に報告することで、活動の維持、活性化を図りました。また福井県が推進する「カーセーブデー」運動にも継続参加し、ノーマイカー活動を継続実施しています。2015年度の実績は前年度５％増の1,332回でした。

引き続きペットボトルキャップの分別収集も行っており、2015年度は約２２ｋｇのキャップをエコキャップとして出荷しました。

従業員への教育

カンボウプラスは人材育成を経営の重要課題と考え、職種別研修、階層別研修、特別研修、自己啓発のための通信教育支援などを実施しています。2015年度は、社会から愛され信頼される企業となり続けるため「コンプライアンス」を重点とした教育に取り組みました。さらに製造部門では『現場力向上セミナー』として定期的にコンサルタントを交えた指導会を開催し、オペレーターのみならず、管理・監督者の意識改革にも取り組みました。

今後も従業員教育の充実を図り、社員の能力向上に努めていきます。

（実施した研修）

実施月	研修名	研修内容
2015年 4月	新入社員研修	新・社会人ビジネスマナー基礎研修 社外安全講習、パソコン講習等
2015年 4月	管理職研修	グローバルマインド養成セミナー
2015年 5月	営業職研修	感情コントロール研修
2015年 7月	技術職研修	段取り力向上研修
2015年 8月	中級職研修	リーダーシップ研修
2015年 8月	一般研修	マイナンバー制度研修
2015年 9月	カンボウカレッジ	島津製作所創業記念資料館見学
2015年10月	管理職研修	組織における不祥事撲滅を目指す
2015年10月	監督職研修	リスクマネジメント研修
2015年11月	技術職研修	機密情報管理について
2015年12月	事務職研修	段取り力向上研修
2016年 1月	営業職研修	営業マンのためのロジカルシンキング研修
2016年 2月	昇級者研修	監督職の役割・CSRとメンタルヘルスについて
2016年 2月	新入社員フォローアップ研修	「仕事の基本、職場のルール」と「安全」について
2016年 3月	製造職研修	ヒューマンエラー研修
2016年 3月	考課者訓練	考課者のレベルアップ研修（各事業所）

（管理職研修）

（技術職研修）

公的資格取得の推進

カンボウプラスは2012年度に従業員の能力向上と自己啓発を促進するため公的資格支援規定を策定し、従事業務に主体性をもって遂行できるよう各種公的資格の取得を進めています。2015年度は、本社および東京支店で一級建築士・貿易実務検定C級、福井工場で5t未満クレーン運転・玉掛け技能・フォークリフト運転、機械保全技能士2級など30人が公的資格を取得しました。

雇用延長制度

カンボウプラスは2006年度に60歳で定年を迎えた従業員に対する再雇用制度を創設し、知識やキャリアを生かした若年者従業員の育成などを担っています。また2012年度には、年金の不支給期間へ対応し65歳までの雇用延長制度として確立しました。

（人）

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
定年退職者数	5	12	11	4
雇用延長者数	4	6	9	4
雇用延長者合計	8	11	19	21

ワークライフバランス

カンボウプラスは働き方に関する意識や環境の変化に対応するため、時間外労働時間の削減、有給休暇の取得の推進、介護や育児・ボランティア休暇制度など仕事と生活の調和に取り組んでいます。2015年度は時間外労働において、労働組合との時間外労働協定での協定時間を低く設定することにより時間外時間の抑制に努め、前年度比約20%を削減しました。

労働安全衛生

カンボウプラスは従業員が安全で働きやすく健康に配慮した職場を確保するため、安全衛生パトロール・作業環境測定の実施や労使合同で開催する安全衛生委員会の実施などに注力しています。毎月開催する安全衛生委員会では、安全衛生コンサルタントに参画してもらい、月ごとにテーマを決め、実際に発生した労働災害をケーススタディとして当社に照らして問題点を探るなど、従来にはなかった第３者の目線からの問題点抽出、問題解決に取り組んでいます。

2015年度から義務付けられたストレスチェックなどを通じて、メンタルヘルスへの取り組みを強化するとともに、化学物質のリスクアセスメントなど法改正にも速やかに対応していきます。

主な活動	事業所
安全衛生管理活動計画表の策定	本社・東京・福井工場
安全衛生委員会の定期開催（労使合同）	本社・東京・福井工場
安全衛生パトロールの定期実施と是正処置	本社・東京・福井工場
定期健診、生活習慣病予防検診、健康相談会の実施	本社・東京・福井工場
うがい薬・消毒薬の設置	本社・東京・福井工場
作業環境測定の実施（2回／年）	本社・東京・福井工場
特殊健康診断（2回／年）	福井工場
冬用タイヤ装着確認	福井工場

労働災害発生件数

2015年度は4件の労働災害が発生し、うち2件が休業労働災害でした。

リスクアセスメントや安全教育のさらなる推進、安全衛生コンサルタントによるパトロールおよび指導など、今まで以上に安全対策を推し進め労働災害ゼロを目指します。

休業労働災害発生件数

2010年度	1件
2011年度	0件
2012年度	0件
2013年度	2件
2014年度	1件
2015年度	2件

緊急事態への備え

「BCP作成プロジェクト」が中心となって進めてきた事業継続計画書が完成しました。

構築した事業継続マネジメントシステムにおいて、今後定期的にテストを行い、継続的改善を行っていきます。

ＣＳＲ自己評価

	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
品　　質	3.7	5.0	4.7	5.0
環　　境	1.7	2.8	2.7	3.5
安　　全	3.0	2.3	3.0	2.5
労　　働	3.0	2.7	3.0	3.3
社会貢献	3.3	4.0	4.0	5.0
企業統治	5.0	5.0	5.0	5.0

2015年度は労働災害が４件発生し、安全の評価を大きく下げてしまいました。

事業所ごとに周辺地域の清掃活動などを行っており、社会貢献は高い評価となっています。

環境・安全・労働については評価を高めるための活発な活動が必要です。

カンボウプラス株式会社

〒541-0054
大阪市中央区南本町1-8-14　堺筋本町ビル
TEL 06-6262-1277　FAX 06-6262-9419
URL http://www.kanbo.co.jp/